

IDEHA雪崩事故防止講習会(第24回IDEHA山岳技術講習会)

今回で24回目を迎えるIDEHA山岳技術講習会。
今回も内容を充実し、より安全に雪山で活動して頂くための講習を用意いたしました。
雪山での痛ましい事故を出さないという思いの講習会です。
皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日 11月15日(日)
開催時間 AM9:30~PM17:00
講習会場 山形テルサ3階研修室A ※山形駅西口すぐ
参加対象 雪山を愛する皆様
定員 50名(※定員になり次第締め切らせて頂きます。)
講習料金 3,000円
準備品 筆記用具、昼食(お弁当持参・外食可)
申込み IDEHAホームページ申込みフォーム・メール・FAX等でお申し込み下さい。
〆切 11月12日(木)

講習内容&タイムスケジュール

受付 AM9:30~9:50(建物3階研修室Aにて)

①「積雪に関する一般知識・雪崩と気象との関連」 AM10:00~12:00

降雪の仕組み・雪崩の基礎知識を分かりやすく説明します。
2016年1月の実技講習を受講される方は、この講座を受講することが条件となります。
※昨年受講された方は基礎講座免除で実技を受講することが出来ますが、受講することをお薦めします。

雪氷防災研究センター 新庄支所 阿部 修 博士

②「雪崩とコンパニオンレスキュー」 PM13:00~15:00

雪崩講習会(実技)のメイン講師の鈴木氏に、最新の雪崩に関する知識と技術を紹介して頂きます。
午前講習の阿部先生との組み合わせで、基礎と応用を学んで頂きます。
特にビーコン講習は、鈴木氏が各メーカー全てでテストした生の情報を得ることが出来ます。
2016年1月の実技講習を受講される方は、この講座を受講することが条件となります。
日本勤労者連盟雪崩テキスト編集委員・全国雪崩講師 鈴木 孝氏

③「アウトドアアクティビティにおけるベースレイヤーの重要性」 PM15:10~16:40

厳冬期での活動で特に重要なのはベースレイヤーと言えるでしょう。しかしこのベースレイヤーについて正しい知識を持っている方は少ない。今回長年繊維に係ってってきた高木氏に、Phaseベースレイヤーについてバックカントリーでの快適性、重要性のお話しをして頂きます。

アメアスポーツジャパン(株) アークテリクス 高木 賢氏

※会終了後石沢から今シーズンツアーについての話をさせていただきます。

※山形テルサ〒990-0828山形市双葉町1丁目2-3 TEL023-646-6677

※雪崩講習時昼食を12:00~13:00の間で昼食を挟みます。

※駐車場は隣接して山形駅西花笠パーキングがあります。各自でのお支払いになります。

IDEHAバックカントリー懇親会 PM18:00~20:00

今シーズンの安全を祈願して、美味しいお酒と料理で楽しくコミュニケーションを図りましょう。
今シーズンの要望や、提案などもどんどんお聞かせ下さい。

※料金は4000円位、場所は駅周辺を予定しています。

※11月初旬に詳細をアップいたします。